



7・8月

# くれよん

うみ組



気温が高くなる日が増え、本格的な夏がやってきているように感じます。うみ組では暑さからの疲れや発熱など見られますが、7月1日にはプール開きもあるので、元気に楽しんでプール活動が出来るよう子どもたちの体調には気を付けてみていきたいと思います。



突然ですが「自己決定」の大切さをご存じでしょうか。「自己決定」とは<自分で判断し、自分で決める>という事。自分で考え決めることで、自分のすることに責任を持てたり、自分で決め、出来た事で満足でき自己肯定感を持てたり、自分と向き合えたり…成長していく上でとっても大切な力です。うみ組ではよく大人に「〇〇君が～した」「〇〇作りたからやって」など、自分でやる！というよりも大人を頼る声が多く聞かれます。大人を頼ることも時には必要な力ですが、自分がどうしたいのか考えて決めることも大切！…なので小さなことでも自分で決めてもらったり、考えてもらっています。



例えば…

- 「〇〇作りたからやって」→何で作る？ 必要な道具は？ 色は？  
作り方を教えてあげられるから、一緒にやってみよう？
- 「積み木をもっと高くしたい」→何を使ったら高くつめる？
- 「この服はいやだ」→服3枚あるけどどれにする？ どうしたら着れそう？

など細かくやりたいことを聞いたりそれをやる為に必要な物を考えてもらいます。まだ自分で考え答えを出すことが難しい時もあるので、その際は「はい」「いいえ」「やる」「やらない」と簡単に答えられるような質問をしています。【自分で決めてできた】【決めたことを大人が尊重してくれた】という経験を積み重ねることで、自分に自信を持ち、自己肯定感が上がり、大人への信頼にも繋がっていきます。最近では「やってやって」といっていた子が「〇〇作りたから紙ちょうだい」「おりがみで虫作りたから作り方教えて」と自分で遊びを決め、難しければ大人に助けてもらう。と自分で考え、話してくれる姿が見られるようになってきました ✨ やってもらうではなく、自分でできるを目指していきたいですね！

最近では5・6人などの複数人で遊ぶ機会が多く、先日は大人の背丈ほどの積み木タワーをみんなで協力して作っていました。卓上遊びでも1セットの色鉛筆を2～4人で一緒に使ったり、おままごとで「パーティやろうよ！」「これ(布)ひこうか」と相談したり、おもちゃを共有して仲良く使う姿がたくさん見られています。

すてき♡



友だちとの関わりが活発になるこの年齢。一緒に遊ぶからこそ、思い通りにならなくてトラブルになったり、叩いてしまったり…ということもあります。そんな時はどうしたら納得して遊べるのか、友だちに手を出したらその子はどんな気持ちになるのか、考え、相談し、時に友だちに謝ったりしながら友だちとの関わりを楽しんでいます 😊